

〈解答〉

- ① 1 ア  
2 〔例〕 純が、先生のように女の子たちを止めることができなかったから。(30字)  
3 エ  
4 For three days.  
5 a 〔例〕 We don't have to do as well as other people.  
b 〔例〕 Working hard is the most important thing.

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

ぼくのクラスの生徒たちは毎年夏に職場体験をします。今日はぼくの保育園での職場体験について話したいと思います。ぼくは7月3日から7月5日までさくら保育園で働きました。ぼくは以前何人かの小さい子どもたちの面倒を見ました。ぼくはそこで働く前は、「① 子どもたちと遊ぶのは簡単だ。 きっと楽しいだろうな」と思っていました。でもその考えは正しくなかったのです。

ぼくの職場体験は月曜日に始まり、ぼくは何人かの男の子と女の子と一緒に部屋の中で遊びました。突然、結衣という小さな女の子が、年上の佳代という女の子からペンを取り上げようとしてきました。女の子たちはそれぞれ「それは私のよ！私はそのペンがほしいの！」と何度も何度も言いました。ぼくは彼女たちを止める方法がわかりませんでした。その時、保育園の先生の古賀先生がやってきてぼくたちのそばに座りました。彼女は「佳代ちゃん、結衣ちゃんにこのペンを使わせてあげられるかな？あなたは結衣ちゃんよりもお姉さんよね？」と言いました。佳代は「わかりました、ごめんなさい」と言って結衣にペンを渡してあげました。ぼくは先生のように、女の子たちを止めることができませんでした。② ぼくは悲しくなりました。 その時、「仕事はぼくにとってとても難しいな」と思いました。

次の日、ぼくは小さな男の子を見かけました。彼は魚の絵がついた本を持っていました。ぼくはそれを彼と一緒に読みたかったので「やあ、ぼくは純だよ。君の名前はなんていうの？魚が好きなの？その本をぼくが君に読んであげるよ」と言いました。彼はぼ

くのほうを見ましたが何も言いませんでした。すぐに彼は遠くのほうへ歩いて行ってしまいました。ぼくはまたA **悲しく** なりました。ぼくは古賀先生にたずねました。「どうやったらぼくはよい先生になれますか？ あの男の子はぼくのことが好きではないのです。ぼくはただ彼と一緒に本を読みたかっただけなのに」古賀先生は「そうね、純、彼の名前は翔太です。彼はあなたが好きだけど恥ずかしがりなのよ。子どもたちはときどき、ほかの人たちと上手にコミュニケーションをとれないこともあります。先生たちはいつも子どもたちのことに注意して、彼らを助けようとしています。それから、彼らには易しい言葉で話しかけなければなりません」と言いました。

職場体験最終日の水曜日、ぼくは部屋を掃除しました。ぼくが何冊かの本を箱に入れていた時、翔太が来て手伝ってくれました。彼は何も言いませんでしたが、ぼくは彼と一緒にいてとてもB **幸せ** でした。それはぼくにとって素晴らしい職場体験でした。ぼくは子どもたちや先生方から多くのことを学びました。

- 1 そこ（保育園）で働く前の感想であり、直後に続く言葉が「楽しいだろう」とあることから、ア「子どもたちと遊ぶのは簡単だ」という内容が入ることがわかる。
- 2 直前に書かれている内容が、悲しくなった理由。古賀先生は、ペンのことで騒ぎ始めた女の子たちを止めることができたのに、純はできなかったので、悲しくなったのである。
- 3 A 純が小さな男の子に話しかけたのに、何も言わずに離れて行ったので、「また、**悲しく** なった」とするのが適当。  
B 前日、翔太は純に何も話さずに離れて行ったけれど、この日（水曜日）は、本の片づけをしていた純の手伝いをしてくれたので、「彼と一緒にいてとても**幸せ** だった」とするのが適当。
- 4 問いは「純はどのくらいの期間、さくら保育園で働きましたか」という意味。  
第1段落3文目に「7月3日から7月5日までさくら保育園で働いた」とある。よって、  
→ For three days.（3語）  
と答える。
- 5 a 「私たちは、他の人たちほど上手にする必要はない」
  - ①否定文：～ではない
  - ②時制：現在
  - ③主語：私たちは

主語である we の後に「する必要はない」を表す don't have to do を続ける。「他の人たちほど上手に」は比較表現を使って as well as other people と表す。

まとめると、

→ We don't have to do as well as other people.

となる。

b 「一生懸命に働くことが一番大切なことだ」

①肯定文：～だ

②時制：現在

③主語：一生懸命に働くこと

主語が「～すること」なので、Working ~という動名詞（動詞の～ing形）を主語にする。「一生懸命」は、hard と表す。

動名詞は文の主語になることができる。ただし、主語になる動名詞が、3人称・単数扱いであることに注意する。

「一生懸命に働くこと」＝「一番大切」という文を作る。このように＝(イコール)関係を作るときは、be 動詞を用いる。動名詞が主語で、現在のことなので、be 動詞は is を用いる。

「一番大切なこと」は最上級を使って the most important thing と表す。比較的つづりの長い形容詞・副詞の最上級は the most ~ の形で表す。

まとめると、

→ Working hard is the most important thing.

となる。

〈to + 動詞の原形〉を使って

→ To work hard is the most important thing.

としてもよい。